

# 汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきました

## 南三陸観光フォトコンテスト一般部門結果発表

先月の水中写真の部に引き続き、一般部門の入選作品が決定しました。今年も町内外から、たくさんの応募があり、写真家の戸清孝さんによる厳正な審査の結果、次の15作品が入賞しましたのでご紹介します。(敬称略)

### グランプリ



「気嵐の日の出」 遠藤 正弘 (Ⓞ上保呂毛)

### 準グランプリ



「思い出の場所～清水小～」 佐藤 信一 (Ⓞ五日町)



「大漁の朝」 宮城 武雄 (多賀城市)

### 入選



「記憶の中に」 渡辺 孝男



「入谷の秋祭り」 菊地 郁子



「祭りのフィナーレ」 佐々木 均



「海辺のヒマワリ」 日野 俊文



「三陸の朝」 佐藤 善治



「神行堂巨石」 中田 俊夫



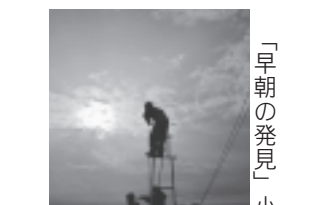
「うみねこ旅立つ」 佐藤 渡



「光道」 工藤拓哉



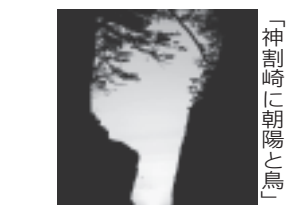
「比べっこ」 藤島 純七



「早朝の発見」 小黒 恵司



「螢火舞」 足利 裕紀



「神割崎に朝陽と鳥」 山田 正三

入賞作品は、南三陸町観光協会のホームページで随時ご覧いただけます。また、作品の総評やそれぞれの作品に対する出展者のコメントなどもありますので、素晴らしい作品をぜひご覧ください。  
南三陸町観光協会ホームページ⇒<http://www.m-kankou.jp/>

## 庄内の風 ④④

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

### 風車村

庄内町に入ると必ず目に入る物として、風車が挙げられます。

小高い丘の上にはシンボル風車が建つ風車村があり、地域の悪条件であった強風を地球に優しいエネルギーとして活用しようという試みに、観光・教育・地域づくりと多面的に役割を果たしています。

風や風力発電を理解するための学習施設「ウィンドーム立川」は、風車の歴史と構造についての展示と、模型で楽しく体験学習できる施設であり、新エネルギーについても学べる施設で

す。さらに、子供バッテリーカー、木製遊具のある広場、ラベンダー畑、庄内平野が一望できる展望台など、大人も子どもも楽しむことができるアミューズメント



施設としての一面もあります。また、ウィンドーム立川に隣接する広さ約20アールの畑には、2種類、約1,000株のラベンダーを植栽しています。6月下旬にはラベンダーまつりが開催され、見ごろを迎えたラベンダーの摘み取りや野外ステージなど、大勢で楽しむことができます。



### ◇問い合わせ

ウィンドーム立川  
〒999-6601 庄内町狩川字笠山444-9  
電話 0234-56-3360 FAX 0234-56-3350  
開館時間 午前9時～午後5時  
休館日 毎週月曜日、年末年始  
※12月から3月は、土・日・祝日が休館となります。

### 夢大使 リレー通信 ④⑥

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、テレビやラジオでおなじみの、タレント・声優として活躍している佐々木真奈美さんです。

### 南三陸町宣伝マン養成講座

夢大使  
佐々木真奈美さん  
(仙台市)



「南三陸町を積極的にアピールできる人材を養成する講座をやりたいんですが…」1月の、まだ正月気分が抜けないうちに電話をいただきました。「ええっ?…おもしろじゃあ〜りませんか!」と、内心叫んじゃいました。

どうせやるのなら、考える最高の講師を迎えての本格的な講座にしたいと考えてお願いしたのが、今、宮城で第一線として活躍されているプロの「しゃべり屋」の面々。

ヴォイス・トレーニングの荒井真澄さんからは、心地よく響く発声の仕方などを本格的に学んでいただき、数々の企業の新人研修や接遇の基本を教えていらっしゃる大先輩・志伯暁子さんには、人に接する際の高感度アップのマナーを。そして、アピールのひとつの方法としての「笑い」を学んでいただくために、仙台で活躍中の若手芸人を招いて笑いをうまく使ったアピールの方法・構成の仕方をワッキー貝山さんに。我ながら良い人選だったと思っています。

第1回目の講座は私が担当しましたが、驚いたのは講座に参加してくださった皆さんが揃って話が上手だったことでした。「自己紹介をする」という、突然の振りにも動じることなく、皆さんがとても個性的で興味深いお話をしてくださいました。話しぶりも滑らかで話の組み立ても上手い。「これは…教える側のハードルが高いかも?」と、ちょっと心配になるほどでした。

他の講師の皆さんからは、「優秀な生徒さん」と、お褒めの言葉をいただいたり「皆さんのやる気と、優しさ温かさに助け

られました」との感想もいただきました。

実は、これが一番の収穫だと思いました。私たちが教えられるのは「テクニック」です。でも、テクニックだけでは「心」は伝わらないのです。まず「優しさや温かさ」など、いわゆる「心」があって、それがうまく伝わらない時に、初めてテクニックが必要となるのです。ここで、ハタと最初に相談をいただいた意味に立ち戻ったのでありました。「なるほど、みんな優しく温かい。ただそれを表現しきれていないと感じているから、テクニックを身につけたいという事なんだ」と。

最後の私の講座は「話を膨らませて伝える」という「テクニック」の部分を重視して進めてみました。

全5回の講座で、伝えられることは限られてはいましたが、参加された方が日常の中で必要とされた時にほんの少しでも役に立つことがあれば嬉しいです。

次回開催のご希望があれば(笑)たぶん、次回もあります。そのときには、ぜひ遊びに来てください。

また、私事ではありますが、南三陸町のカネタさんのテレビCMに出演しております。「できるだけ普段の私に近い状態で」とのことメイクもほとんど粉をちょっと叩く程度。これで万が一にも「キレイ」に見えるようなことがあれば、それは照明スタッフとカメラマンの腕がいいからでございます(苦笑)

とってもやさしいCMに出来上がっていますので、ご覧くださいね。